

南京航空航天大学

2014 年硕士研究生入学考试初试试题 (A 卷)

科目代码: 624

科目名称: 基础日语

满分: 150 分

注意: 认真阅读答题纸上的注意事项; 所有答案必须写在答题纸上, 写在本试题纸或草稿纸上均无效; 本试题纸须随答题纸一起装入试题袋中交回!

問題一、次の下線部の漢字に振り仮名をつけなさい。(1×10=10点)

1. 気まぐれな狩獵家 ()
2. 円満具足した顔 ()
3. 佳人式箱入娘 ()
4. 新参の少年 ()
5. 手拭もない真っ裸 ()
6. 稲妻のように ()
7. 溪谷の秋 ()
8. 土方風の男 ()
9. 船酔にいい ()
10. 偏執には勝たれない ()

問題二、次の下線部のカタカナを漢字に直しなさい。(1×10=10点)

1. 「不浄だ、不浄だ」のバリ () は無縁慮な客の唇を衝いて出た。
2. 京都にはシニセ () の呉服屋が多い。
3. リョウキ () が終わって函館に帰港した。
4. 木々の芽はいちだんと膨らんでくる、ジュエキ () がさかんにこずえに通い始めるのであろう。
5. 枝葉の問題にコウデイ () しないでください。
6. クッセツ () したバランスを保ちながら人は生きていけるのである。
7. 子供を郷里の福島県にソカイ () させた。
8. 彼女はオオアマ () な母親だ。
9. 様々なクモツ () をささげ、祭器もよく吟味するし、参詣の人も多かった。
10. 数万年前のネアンデルタール人の遺跡をハックツ () したのである。

問題三、次の語句を中国語に訳しなさい。(1×10=10点)

1. オーソドックス
2. フェミニズム
3. マクロ
4. カルチャ
5. 猫かぶり
6. 顔が広い
7. 足を洗う
8. 大義名分
9. 和魂漢才
10. 五里霧中

問題四、次に与えられた言葉から最も適当ものを選んで下線部に入れて文を完成しなさい(選択肢の使用は一回のみ、必要な場合適当な活用形に変化しなさい)。(1×25=25点)

だろうに	さぞかし	ぬく	やがて	控える	たちまち
たと思う	ばったり	てのこと	敢えて	ともあれ	ずして
もの	ものの	まい	でいる	とんだ	はずみ
まくる	気をさす	演出する	かくして	きりが無い	

ようによっては magariなりにでも

1. 結婚式を一か月あとに_____ている。
2. _____大粒の雨が降り出した。
3. 子供たちは_____腹を減らしているだろう。
4. その気が全くないのに殺してしまったのは自分に妙な嫌な_____た。
5. このように甘やかすと_____。
6. 何は_____この問題のカギは、君たち自身にあるということをしっかり考えてくれ。
7. 道がつづら折りになって、いよいよ天城峠に近づい_____ころ、雨脚が杉の密林を白く染めた。
8. あの人は_____来なくなった。
9. 倒れた_____に足を折った。
10. 問題のとり_____、犯罪になる恐れも出てくるので、よほど慎重に議論しないとだめだね。
11. 飛行機が無事に着陸すると、乗客の中から期せ_____拍手を沸き起こった。
12. 君の言い方がきついから、彼女はとうとう泣き出したんだ。もっと優しい言い方があった_____。
13. 貴方が話たくないことを、私は_____聞こうとは思わない。
14. 人間として悲しい時は泣く_____。
15. 人生もここまで来ると、幸せとは苦勞があっ_____だということをしみじみ感じるものだ。

16. もっとも異国語の国語採用案や日本語表記のローマ字化は_____沙汰やみとなり、昭和二十一年の四月ころまでに収まったが、その後すぐに国語改革が始まった。
17. ずっと独身_____てもかまわないが、ただこの一人暮らしの寂しさをなんとかしないと、親は心配するだろう。
18. 一人で誰にも打ち明けられない苦しみに苦しみ_____ている。
19. 何も余計なことを言うな、使おうと使う_____とおれの勝手だ。
20. 子供たちにコンピューターの操作を、_____覚えてほしいなと、中古のパソコンを集めました。
21. 人間がバイソンやシカの類を殺し_____結果、餌のなくなったオオカミが家畜を襲うようになった。
22. 知らなかったとは言う_____、気の毒なことをした。
23. _____イラクは最新兵器の実験場、旧型爆弾の在庫一掃の場と化した。
24. _____長居をして申し訳ございません。
25. 寒さが身にしみるこの頃ですが、ホット心が和む空間をキャンドルで_____てみませんか。

問題四、次に与えられた語句を使って完全な文を作りなさい。(2×5=10点)

1. ~は~で(体言は+同体现で)

2. ~といわず、~といわず

問題五、次の文章を読んで後の問いに答えなさい。(3×5=15点)

読書について

ある作家の全集を読むのは非常にいいことだ。研究でもしようというのでなければ、そんなことは全くむだごとだと思われがちだが、決してそうではない。読書のたのしみの源泉には、いつも「文は人なり」ということばがあるのだが、このことばの深い意味を了解するには、全集を読むのが、いちばんてっとり早い、しかも確実な()なのである。一流の作家ならだれでもいい。好きな作家がよい。あんまり多作の人はやっかいだから、手ごろなのをひとり選べばよい。その人の全集を、日記や書簡の類にい

たるまで、すみからすみまで読んでみるのだ。そうすると、一流といわれる人物は、どんなにいろいろなことを試み、いろいろなことを考えていたかが分かる。彼の代表作などによばれているものが、彼の考えていたどんなにたくさんの思想を（ ）にした結果生まれたものであるかが、納得できる。単純に考えていたその作家の姿などは、この人にこんなことばがあったのか、こんな思想があったのかという驚きで、めちゃめちゃになってしまうであろう。その作家の性格とか（ ）とかいうものは、もはや表面のところには判然と見えるというようなものではなく、いよいよ奥の方の深い小暗いところに、手探りで捜さねばならぬもののように思われてくるだろう。 ぼくは理屈を述べてのではなく、経験を話すのだが、そうして手探りをしているうちに、作家に巡り会うのであって、だれかの紹介などによって相手を知るのではない。 こうして、小暗いところで、顔はさだかにわからぬが、手はしっかりと握ったというぐあいなわかり方をしてしまうと、その作家の傑作とか失敗作とかというような区別も、別段大した意味をもたなくなる。というより、ほんの片言隻句にも、その作家の人間全体が感じられるようになる。

1. () に入る言葉として最も適当なものを次から一つ選びなさい。

- A. 読書 B. 認識 C. 近道 D. 方法

2. () に入る言葉として最も適当なものを次から一つ選びなさい。

- A. 犠牲 B. 無駄 C. 白紙 D. 複雑

3. () に入る言葉として最も適当なものを次から一つ選びなさい。

- A. 言葉 B. 内面 C. 個性 D. 表面

4. 下線部 はどのような意味か、次の中から最も適当なものを一つ選びなさい。

- A. だれかの紹介などによってでなく、手探りをしているうちに作家にめぐり会うというのが、自分の経験である。
- B. 理屈やだれかの紹介などによるのではなく、手探りをしているうちに作家にめぐり会えるのである。
- C. 理屈ではなく、手探りして作家にめぐり会うことがよい経験といえるのである。
- D. 小暗いところを手探りすることによってしか作家にめぐり合わないというのが自分の論理である。

5. 本文の後に挙げたいずれかの一文が続いている。次の中から最も適当なものを一つ選びなさい。

- A. つまり、読書とはこのような手続きをふむことによって達成されるのである。
- B. したがって読書の目的は、その作家の人間像と出会うことにあるといえる。
- C. 読書の楽しみとは、この微妙な感覚を大切にすることのなかにある。
- D. これが「文は人なり」ということばの真意だ。

問題六、次の文章を読んで後の問いに答えなさい。(3×5=15点)

公衆電話の滑稽さ

公衆電話のボックスで、だれかが熱心にしゃべっている。私はこちらから彼の表情を見ている。厚いガラスが間を遮っているため、何も聞こえない。ボックス中の人物はいよいよ熱中している、()といった感じてある。見ていて、ふと滑稽になる。なぜ滑稽に感じられたのか。電話による会話を成立させている話そのものが、私に聞こえないからである。状況全体の中核をなすものから、私が厚いガラスによって遮断されているからである。正確に中核だけを除いた、他のすべての状況を認めながら、いや、それゆえに私は状況中の人物に対して、まったく違和感を抱かずにはいられない。()サルトルの指摘を私なりの言葉で言い換えたものにすぎないが、電話ボックスを野球場と置き換え、私を野球観客と置き換えるなら、野球場での何が欠如した場合、そうした滑稽感を観客に引き起こすのだろうか。そんなことを思う。私たちが笑い出すのは、他のすべての状況が正確に現前していながら、それら状況を意味づけ、生气づける中核が欠けているときであろう。そしてその中核こそ、現代大衆を熱狂させているゲームの *Sine qua non* (必要条件) であろう。逆に中学をつかむためには、私たちを笑わせるその条件を知ればよい、といえようか。

想像してみよう、何が欠けたとき大野球場は滑稽か。声か。選手が無言で球を追うとき、それは少しも滑稽ではない。選手、()ファーストがいないときはどうか。もちろん、その場合、ゲームは成立しないが、しかしトス・バッティングとみれば、何も滑稽なことではないのである。内野手・外野手が次々と消えていったとしても、なお「野球」は残る。それは肩慣らしであり、草野球である。ピッチャーとキャッチャーという大事なポジションが欠けているときも、野手の守備練習とみられるである。()人の欠けているのは別におかしいことではない。それでは何の欠落がおかしいか。

想像してみよう。野手は九人ちゃんと揃って位置についている。バッターさえも位置

について構えている。ピッチャーがモーションを起こす。投げる。バッターがバットを振る。野手がすばやく走る。しかし、()はないのである。これは声の聞こえない電話の話し手以上に滑稽なことではないか。

1.()に入る言葉として最も適当なものを次から一つ選びなさい。

- A. 一を聞いて十を知る
B. 傍若無人
C. 口角泡をとばす
D. 急いでは事を仕損じる

2.()に入る言葉として最も適当なものを次から一つ選びなさい。

- A. しかし
B. そして
C. 以上は
D. だから

3.()に入る言葉として最も適当なものを次から一つ選びなさい。

- A. だから
B. たとえば
C. ところで
D. けれども

4.()に入る言葉として最も適当なものを次から一つ選びなさい。

- A. それで
B. そして
C. したがって
D. 要するに

5.()に入る言葉として最も適当なものを次から一つ選びなさい。

- A. 声
B. 選手
C. 球
D. 観客

問題七、次の古典を現代日本語に訳しなさい。(15+5=20点)

1. 次の『伊勢物語』から抜粋した古文を現代日本語に訳しなさい。(15点)

「筒井筒」

むかし、みなかわたらひしける人の子ども井のもとにいでて遊びけるを、おとなになりければ、男も女もはぢかはしてありけれど、男はこの女をこそ得めと思ふ、女はこの男をと思ひつつ、親のあはすれども聞かでなむありける。さて、このとなりの男のもとよりかくなむ、「筒井つの井筒にかけしまろがたけ過ぎにけらしな妹見ざるまに」、女、返し、「くらべこしふりわけ髪も肩すぎぬ君ならずしてたれかあぐべき」などいひひて、つひに本意のごとくあひにけり。

2. 次の俳句の意味を日本語で説明しなさい。(5点)

所思
此道や行人なしに秋の暮

(松尾芭蕉)

問題八、次の文章を中国語に訳しなさい。(10点)

湯ヶ野を出はずれると、また山にはいった。海の上の朝日が山の腹をあたためていた。私たちは朝日のほうをながめた。川津河の行く手に川津の浜が明るく開けていた。秋空が晴れ過ぎたためか、日に近い海は春のように霞んでいた。途中で少し険しいが二十町ばかり近い山越えの間道に行くか、楽な本街道に行くかと言われた時に、私はもちろん近道を選んだ。落葉ですべりそうな胸先上がりの木下道だった。息が苦しいものだから、かえってやけ半分に私は膝頭を掌で突き伸ばすようにして足を早めた。

問題九、次のテーマで日本語の作文(500字前後)を書きなさい。(25点)
異文化の衝突について